

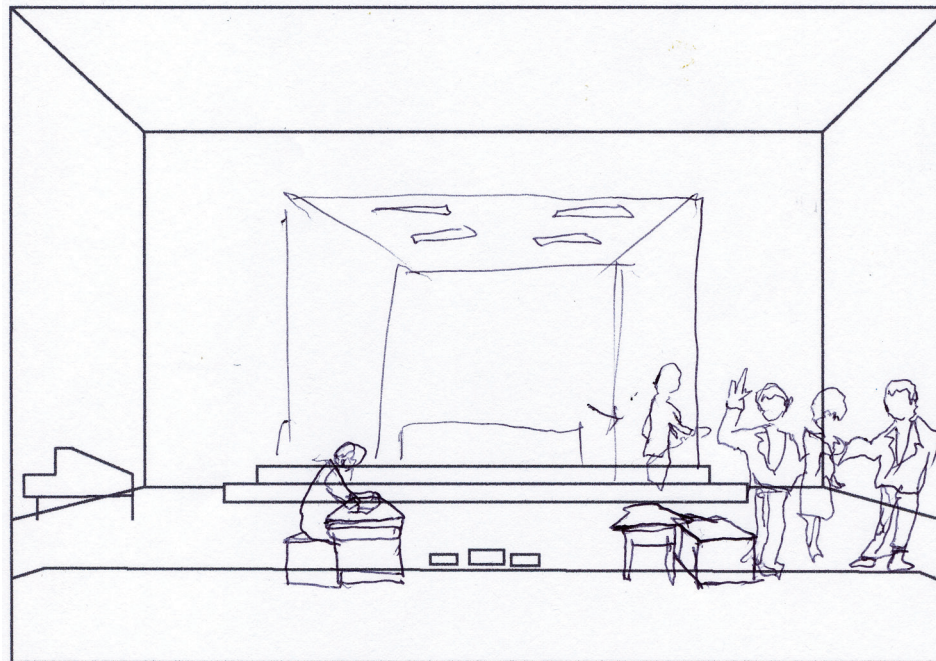
<数年後>

小さな設計事務所でアルバイトをしながら、建築の学校に通っている。

事務所で新しく採用された母が入ってくる父「もしかしてあの時の…」

同郷だったので話が弾んだ父は仕事が終わった後に国際建築コンテストに出品する作品を制作していた。

同僚は母を飲みに誘う父は作品が仕上がらないので断る。



母は夜遅くまで熱心に制作している姿に心を動かしていた飲み会の後、母は会社に立ち寄る机の上で寝ている父。

母はさりげなく夜食(おにぎり)を用意して帰った。

父もそのさりげない優しさに好感を抱いていた。

父:建築コンテストに受かりアメリカでの仕事が決まる。

父はしばらくアメリカに行ってしまうことになる。
母に「好きだと言えなくて迷っている。
A:「何やってんだよ!早くコクれよ!!」「私が生まれないじゃんよー!!」

Aはキューピットに矢を射つようにせかす。
キューピット自慢げに矢を放つ。
二人は結ばれる。
Aとキューピットハイタッチ